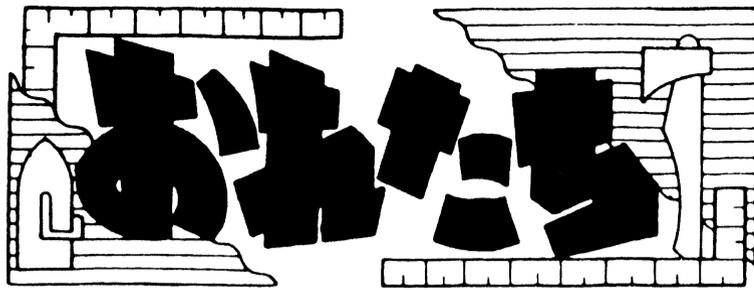


◆『おれたち』が500号達成
記念特集は3面

◆参院選7月に投開票か
特集は4面

6月初組合員数=2379人(+48人)



http://www.doken-arakawa.org/

2010年
6月10日
第500号



厳しかった月間も達成へ

春の拡大 100人が新しい仲間へ

支部目標95人でのぞんだ春の拡大月間が6月1日終了しました。労災や土建国保、建設業許可など様ざまな要求で100人が新たな組合の仲間になりました。2004年から7年連続の達成になります(分会別は別表参照)。

役員が最後まで奮闘

東尾久2

【並木義男記者＝荒川】
「今回の拡大は最終日まで達成できるか不安でした」と水戸部分会長が話していました。

連日センターに役員が結集して、組合員訪問や事業所訪問を行いました。訪問の先々で組合制度の優位性をうたえ、役員は最後まであきらめずに奮闘しました。



東尾久2分会達成にわくみなさん分会の仲間を訪問し、紹介者カードを渡すみなさん

やすためのに、加藤に、会長を先頭に活動家のみなさん、担当の三田書記が対象者の掘り起こしや事業所廻りに奮闘しました。



【石川哲夫記者＝荒川】4月後半から約2カ月、のべ行動数12日間に及んだ春の拡大月間。荒川分会は13人の目標

のでみました。この間、私たちの仲間を増やした。

また、担当の吉田書記の力が大きかったことも今回の達成につながりました。最後まであきらめずにがんばることが教訓となりました。東尾久2分会は、目標の9人を達成。祝酒に酔いしました。

荒川 得意のローラー作戦 分会長先頭に活動

には拡大センターに10人以上が集まり、組合員訪問を徹底。また、荒川分会得意のローラー作戦も行い、加入に近づきました。終盤28日、目標達成。13人が加入しました。

▲「達成できてよかった。今回も貴録をみせつけた荒川分会の活動家のみなさん」

厳しい拡大 達成に喜び

東尾久1

分会の役員と書記の努力、分会の仲間の協力で達成できた春の拡大でした。



▲厳しい拡大をのりきった東尾久1分会のみなさん

【小能賢一通信員＝東尾久1】正直、今回の春の拡大は、かなり難しいと感じていました。拡大が始まって対象者がみえない不安、中盤での確定(加入)したはずの未加入。それだけに、目標を達成できたことに、喜びもひとしおです。

早速、先輩社員が「土建国保はおれたち現場で働く者にとっては強い味方だ」と説明し、5人とも組合加入に結びつきました。また、株式会社ジャパントーア(冷暖房)からも社員が加入するなど、事業所分会は早々と目標を達成し、安定感をみせました。

先輩社員が国保を勧め 新人5人が即加入

事業所

【樋口】多美子通信用員「事業所」株式会社ヤマコー(タイル)に地方の高校を卒業したばかりの新人5人が入社しました。

なによりも、今回、東尾久1分会の仲間になってくれたみなさんに感謝しています。拡大達成、おめでとう。

分会名	2010年1/1付現勢	春の拡大月間		2010年6/1付現勢	1/1比増減
		月間目標	成果		
01 西尾久	314	13	8	305	-9
02 東尾久1	164	8	☆8	159	-5
03 東尾久2	189	9	☆9	195	6
04 荒川	318	13	☆13	323	5
05 町屋北	220	10	1	217	-3
06 町屋南	232	10	☆11	221	-11
07 日暮里1	225	10	☆11	216	-9
08 日暮里2	231	10	☆12	230	-1
09 南千住	212	9	7	202	-10
10 事業所	133	5	☆9	136	3
20 直屬	134		11	175	41
合計	2,372	95	☆100	2,379	7
主婦の会	496	15	☆15	420	-76
青年部	95	10	☆17	94	-1
荒友会	126	11	☆11	133	7

2010年春の拡大到達表(最終確定) ☆は達成



●左 しぶしをあげる荒川支部のメーデー参加者
●荒川支部のデコレーション
川又好一・並木義男記者写す

第81回メーデー

普天間基地・増税ノミと訴え

代々木公園 3万2千人が結集

【員沼美代子通信員】荒川代々木公園で開かれた第81回中央メーデーに参加しました。今年のメーデーは、スローガンは、「団結と権

利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」です。参加人数は3万2千人。そのうち土建は3000人で、絶好の五月晴

た式典では、東京土建始め各団体が「憲法改悪反対、核兵器NO、普天間基地撤去、庶民増税反対、貧困と格差の解消」などを決意表

家族ぐるみで満喫 後継者レク あさりのもいっばいとったよ

牛込海岸・東京ドイツ村へ

【今野賢一通信員】東尾久一 5月16日後継者対策部主催の「潮干狩り・ドイツ村バーベキュー」に22家族87人が参加しました。最高の天候に恵まれ、荒川支部を出発。小野照神社の御みこしに見送られ、一路牛込海岸へ向いました。車中では拡大への協力依頼の話

もありました。牛込海岸は人が多く、みなさん熊手と網を持ち、1時間半ほど潮干狩りを楽しみ、片手には網いっばいのあさり。昼食会場のドイツ村ではポピー畑のお出迎えがあり、バーベキューを楽しんでお腹もいっばい。



●後継者レク参加のみなさん 石川哲夫記者写す



明し、団結カンパロウと意思統一して閉会しました。その後、参加者は明治公園・渋谷・新宿の3コースに分かれてデモ行進を行いました。東京土建は、明治公園まで諸要求を沿道の人びとにうたったえました。

なお、東京土建教宣部ではデコレーションコンクールを行い、荒川支部の普天間基地撤去の出し物は残念ながら入選しませんでした。

食事後はドイツ村を探検し、みんなで「ハイ、ポーズ」と記念写真。帰りの車中ではビデオを見ながら、無事帰宅しました。参加者から「家族ぐるみ

で楽しめました。また、いい企画をして下さい」との声が多く寄せられました。主催者としては、苦勞も吹っ飛びました。

日暮里1 樁分会長が檄とばす 最終日にも行動 達成



対象者の点検を行う日暮里1分会

【川又好一記者】日暮里1 いつもスロースタートで始まる日暮里1分会。しかし、センターには10人前後が参加し、情報を話し合い、2-3人で組を作ってチラシまきと組合員訪問を行いました。

今年のは天候が悪く、組合員の苦勞もひとしおで、成果の出ない日が続きました。

相談など通じ 対象者発掘

日暮里2

【川又好一記者】日暮里1 目標をいち早く達成した日暮里2分会。「月間になって行動を

「祝・達成おめでとう」のくすだま割り、センターに参加のみなさんはとても明るい表情でした。



【船橋賢一書記】町屋南分会は27日、目標を達成しました。センターに集まった井澤分会長ら活動家が組合員訪問を行い、また、薄井常任が昼間、未加入事業所訪問を行いました。



喜心の町屋南分会のみなさん

6・22荒川地域集会 ちょうちんデモ 実施します
と き 6月22日(火) 午後6時30分開会、午後7時デモ出発
ところ 区立荒川公園(区役所前公園)
参加要請 分会から20~30人の組合員・家族

特別優待販売のご案内
赤坂大歌舞伎 富良野GROUP東京公演 2010夏「帰国」
☆優待価格☆ S席: 13,500円 ↓ 12,100円
☆優待価格☆ 全席指定: 6,800円 ↓ 6,150円
会場:赤坂ACTシアター
日程:2010年7月18日(日)16:30 日程:2010年8月14日(土)13:00
お申込・お問合せはサンライズプロモーション東京まで TEL:03-3403-0155 (全日10:00~19:00)

本紙が500号を迎えました。発刊当初は現在のよ
うな4面立てでなく、活字
でもありませんでした。組
合活動の報告だけでなく、
仲間の生活や仕事をユニ
クに伝える「組合員往来」、
町の小売店の良さを伝える
「荒川 商店街探訪」など
幅広く報道してきました。

支部の歴史を 刷り納めてきた

荒川支部執行委員長

豊田佳二



『おれたち』500号達
成おめでとうございます。
縮刷版をひも解いてみま
すと残っている物で、19
57年1月29日付の22号が
一番古く、手書きのガリ版
刷りでした。当初は、年数
回の発行で、2面刷りがほ
とんどで4面刷りは4回し
かありませんでした。84年
から毎月定期発行が定着し
てきました。

縮刷版の中で、発行責任
者が14人います。一番長い
人は、5年の杉山金蔵さん
(故人、西尾久分會、電
氣)。次に、4年の星野長
生さん(荒川分會、左官)
と続きます。
定期発行するようになって
から26年、着実に荒川支

本紙『おれたち』500号記念特集

『創刊から半世紀 荒川支部とともに』

部の歴史を刷り納めていま
す。歴史から学ぶ大切さを
あらためて思いました。

外に踏み出した取材が評価 支部機関紙のお手本

本部教宣部長 小倉一男



『おれたち』500号達
成おめでとうございます。
歴代教宣部長をはじめとす
る数多くの教宣活動家の努
力のたまものだと心から敬
意を表します。

『おれたち』は、組合の

これからも教宣部のご奮
闘をお願いします。

外に一歩足を踏み出した取
材記事が評価され、東京土
建機関紙コンクールでも入
選常連であり、支部機関紙
のお手本といえます。

組合員・家族の仕事とく
らには困難を深め、機関紙
の果たすべき役割は大きく
なっています。石川新部長
を先頭に『おれたち』がこ
れまで以上に荒川支部の組
合員・家族を励ますものと
なるよう期待しています。

先輩方の意志と努力 引き継ぎたい

荒川支部教宣部長 石川哲夫

荒川支
部の機関
紙『おれ
たち』が
6月で記
念すべき
500号
となりま
す。
現存し
ている古
いものは
1957
年1月発
行の第22
号です。



足立支部『ちから』とともに がんばりましょう

足立支部教宣部長 中島優次



500号発刊おめでとう
ございます。
私たちが参加している東
京土建各支部の運動を組合

この間何カ月か休刊したこ
とがありました。約50年
間続けて発行できたことは
一重に歴代の各分會の教宣
部員と取りまとめの支部教

宣部長が奮闘したたまもの
です。
もちろん、担当書記も忘
れてはなりません。
新しく支部の教宣部長と
なった私は、歴代の先輩方
の意志と努力を途切らすこ
となく引き継いでいきたい
と思っています。

員に知らせ、仲間が元気に
なる話題や分會の運動をき
め細かく機関紙に反映させ
るのが教育宣伝部の役目で
す。

諸先輩方が築き上げた荒
川支部機関紙『おれたち』
と足立支部機関紙『ちか
ら』。これからも、ともに
がんばりましょう。



『おれたち』のうつり変わり。
左から発行年が古いもの

今後も組合員の顔がみえる 記事の掲載を

葛飾支部教宣部長 細貝文洋



荒川支部機関紙『おれ
ち』500号の佳節お祝い
申し上げます。

『おれたち』は、本部で
の部会の際に読むことが出

来るので自分もある意味楽
しみにしています。

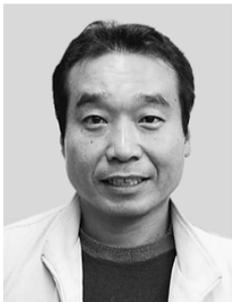
コラムの「都電みち」は
特に、自分が小学校の頃ま
で豊島区雑司が谷墨園近く

で育ちましたので懐かしく
思っています。4面「モノ
つくりと匠の町あらかわ」
の記事も楽しく読ませて頂
いております。
これからも組合員のみな

500号発行は歴代部長の 努力の積み重ね

文京支部教宣部長 菅原 学

700号と発行を重ねてい
くには組合員からの投稿が
欠かせないと思います。
私は今年から文京支部の



500号達成、誠におめ
どうございます。
ちなみに、500号とい
っても40年以上の歳月が必
要なわけで、まさに継続は
力。たゆまず発行し続けた
ことが、今回の偉業になり
えたのでしょ。

継続こそ力 内容の濃さ に感心

台東支部教宣部長

平山輝雄



復刻 組合員往来

組合員拡大に
はあまり動きの
なかった日暮里
の山根さん、作
業主任の必要に
迫られて最近二
人拡大、ついで
に平山さんも加
入させました。
(1974年9月・121号
より)

皆さんの顔が見える記事の掲
載をよろしくお願いいたし
ます。

そして、たまに読ませて
頂いた時に『おれたち』の
内容の濃さに、いつも感心
しています。
この次は1000号をめ
ざしてまい進して下さい。
楽しみに待っています。
まだ私が、この世にいれ
ば90歳になっているはずで
す。
これからもがんばって下
さい。

お詫びと訂正

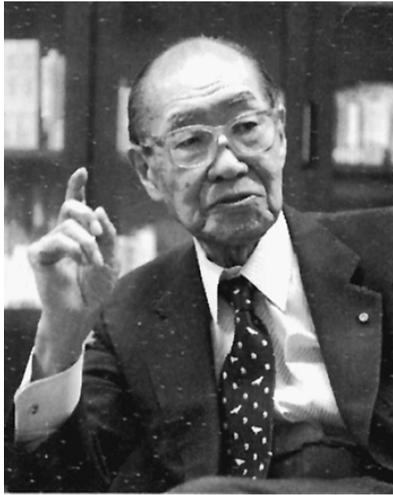
本紙5月号4面「モノ
つくりと匠の町あ
らかわ」に事実と違う内
容がありました。
「卒業後はミキモト
真珠に入社し」は、「
大洋真珠に入社し」と
なり、「東京都知事賞」
受賞は削除になりま
す。
お詫び申し上げます。

重き一票

芝田友徳



鳩山首相辞任 参院選7月に投票か 要求実現する政党を選ぼう



戦争放棄をうたう憲法九条は、国家の利益ではなく

参院選
私の視点

国民の視点で政治見よう

経済同友会終身幹事 品川 正治さん

人間性の観点から、平和を希求しています。経済や外交についても、人間の目で見ることがあるのではないのでしょうか。

08年のリーマンショックに象徴される市場原理主義の破たん、年越し派遣村での非正規雇用労働者の厳しい実態を踏まえ、多くの国民が米

が、「コンクリートから人へ」の理念は間違いないではありません。子ども手当の実施など教育・子育ては社会の責任です。

ただし、財源不足解消のための消費税増税には反対です。個人に負担を押し付けるのではなく、所得税の累進税率を戻したり、利益を上げ続けてきた大企業に負担を求めたりなど、方法があるはず。貧困と格差の解消にも、もっと力を入れるべきです。

米軍の普天間基地の移設問題も焦点です。日米安保と憲法を並列で論じがちですが、安保は憲法の下にあるもの。憲法九条が戦争を許さないのに、日本は米軍の最大の「武器」である基

地の使用を認めています。私たちはこの憲法状態にしっかりと目を向けて、日米安保を議論すべきです。

戦争を起こすのは、国家ではなく人間です。それを止めるのも人間です。政治に対する失望が絶望に変わったとき、ファシズムが台頭します。国の政策を行政や外国任せにするのではなく、国民の目で見つめ直すべきです。今こそ国民の出番。参院選で声を上げ、立ち上がるべきでしょう。

米軍の普天間基地の移設問題も焦点です。日米安保と憲法を並列で論じがちですが、安保は憲法の下にあるもの。憲法九条が戦争を許さないのに、日本は米軍の最大の「武器」である基

地の使用を認めています。私たちはこの憲法状態にしっかりと目を向けて、日米安保を議論すべきです。

ただし、財源不足解消のための消費税増税には反対です。個人に負担を押し付けるのではなく、所得税の累進税率を戻したり、利益を上げ続けてきた大企業に負担を求めたりなど、方法があるはず。貧困と格差の解消にも、もっと力を入れるべきです。

米軍の普天間基地の移設問題も焦点です。日米安保と憲法を並列で論じがちですが、安保は憲法の下にあるもの。憲法九条が戦争を許さないのに、日本は米軍の最大の「武器」である基

地の使用を認めています。私たちはこの憲法状態にしっかりと目を向けて、日米安保を議論すべきです。

戦争を起こすのは、国家ではなく人間です。それを止めるのも人間です。政治に対する失望が絶望に変わったとき、ファシズムが台頭します。国の政策を行政や外国任せにするのではなく、国民の目で見つめ直すべきです。今こそ国民の出番。参院選で声を上げ、立ち上がるべきでしょう。

戦争を起こすのは、国家ではなく人間です。それを止めるのも人間です。政治に対する失望が絶望に変わったとき、ファシズムが台頭します。国の政策を行政や外国任せにするのではなく、国民の目で見つめ直すべきです。今こそ国民の出番。参院選で声を上げ、立ち上がるべきでしょう。



庶民のふところを直撃する消費税。税率引き上げに国民は反対です

昨年の総選挙の際、「任期中の4年間は消費税を上げない」と国民に約束した鳩山民主党。しかし、閣僚

「埋蔵金」に頼ったこと。自公政権が相次いで実施した大企業への減税政策で、税収減となっていることも要因です。

参院選で問いたい

消費税に頼らない政治を

0年度予算で44兆円を超える借金を抱えたことや、一度使えばなくなってしまう「埋蔵金」に頼ったこと。自公政権が相次いで実施した大企業への減税政策で、税収減となっていることも要因です。

参院選の課題

〈公契約〉

まともな労働条件確保へ



良質な公共事業・公共サービスの労働条件が絶対必要です

公共工事や公共サービス業務に従事する民間労働者に対して、一定水準の労働条件を確保し、公契約条例第1号が成立し、各地で制定の気運が盛り上がりつつあります。国では建設版公契約法ともい

える「公共工事報酬確保法」の準備が進められてきました。良質な公共工事・公共サービスを提供するには、従事する労働者がワーキングプア（働く貧困層）ではないけません。まともな賃金が必要なのです。